



2018/01/22

くらなび農園

～第9回収穫大感謝祭～



祝 2018年

1月21日(日) くもりのち雨

くらなび農園収穫大感謝祭も、今回で第9回を迎えました。前週の雪が残っているものの、餅つきの頃はまだ雨も降っておらず、まずまずのお天気でした。くらなび農園会員や会員のお友だち、いつもご協力いただく地元「河和田東部美しい山里の会」の皆様、くらなびスタッフあわせて36名(大人24名、子ども12名)が参加しました。

「河和田東部美しい山里の会」の方々には、農園のもち米を使った餅つきをご担当いただきました。お父さん・お母さんと子どもたち、山里の会のおじ様たちが交代でお餅をつき、つきたてのお餅に大根おろし、あんこ、きな粉をまぶします。白餅・よもぎ餅もつくりました。子どもたちは、おろし餅用の大根おろしやイモ餅を、みんなで協力しあってつくりました。

お昼ごはんは、おろし餅、きな粉餅、あんこ餅、よもぎ餅、白餅にイモ餅と、餅づくし。野菜とイノシシ肉たっぷりのシシ汁は、身体と心の芯まで温まりました。

「くらなび農園収穫大感謝祭」は里山の豊かさを存分に味わい、穏やかに終了しました。



きな粉餅をつくっています。

「河和田東部美しい山里の会」の皆様が、朝早くから餅つきの準備をしてくださいました。

今年はお母さんも餅つきに奮闘しました。



いのしし汁、サトイモ餅、おろし餅、きな粉餅、あんこ餅、よもぎ餅、白餅、お漬物。食べきれないほど!

里山の豊かさを味わいました。

サトイモとお米でつくったサトイモ餅を、みんなで作ります。平たく丸めたら、ホットプレートで焼き、味噌をのせて完成。



「くらなび農園便り」のパネル展示



もう、おなかいっぱい!

2008年度からこの地(鯖江市尾花町)で活動してきた「くらなび農園」は、今回の収穫大感謝祭で終了となります。豊かな環境の中で、地元 河和田の皆様をはじめ多くの方々に見守られ、支えられ、食の大切さや農業を取り巻く課題など多くの学びを得た10年間でした。関係各位の皆様にご心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。